

# 精神科病院におけるコロナ感染の実情

## <日時等>

日時 9月15日(水) 11時00分～12時00分

(厚生労働記者会・厚生日比谷クラブ)

場所 厚生労働省9階

## <説明者>

(公社) 日本精神科病院協会 会長 やまざき まなぶ 山崎 學 副会長 のぎ わたる 野木 渡

## <団体概要>

日本精神科病院協会は、近代精神科医療のあるべき姿を明確にし、わが国国民の精神保健の向上と精神疾患を持つ人への適切な医療・福祉の提供、精神障害者の人権の擁護と社会復帰の促進を図ることを目的として、昭和24年に設立されました。民間の精神科病院1185病院(令和3年9月2日現在)で組織しております。

## <記者会見概要>

精神科病院では閉鎖病棟も存在し、病棟内でのソーシャルディスタンスの確保、アルコールやソープ等消毒剤設置(誤嚥の発生)、マスク装着等の衛生管理の徹底が難しく、医療スタッフが感染対策を懸命に施しても、一旦、ウイルス等による感染症が侵入すると、蔓延しやすい環境にある。令和3年5月20日の記者会見にて「新型コロナウイルス感染症発生及び転院状況に関する調査」結果(令和3年2月末日時点)を報告し、会員病院の感染状況等を報告している。

今回、新たに「新型コロナウイルス感染症対応状況及びワクチン接種状況に関する調査」を実施したところ、令和3年8月23日時点において感染者が発生した会員病院は310病院、総感染者数は5,091名(患者3,602名・職員1,489名)、そのうち感染者の累計が5名以上の病院は120病院であった。当協会としては新型コロナウイルス感染症の発生当初より精神科病院でコロナ陽性者が発生した場合には、精神疾患の治療に特化している精神科病院では感染症に対する専門的な治療には限界があり、速やかに転院出来るよう要望しているところである。しかしながら、今回の調査では精神科病院が転院を要請しても転院できず死亡された方が200名を超えていることが判明し、極めて由々しき事態であると認識している。

また、その時点でのワクチン接種については、70%の入院患者が既に2回接種を終えていた。65歳以上が83%に対し、65歳未満が54%と低く接種が進んでいない状況である。その背景にはワクチン供給量が足りない、精神疾患で入院する患者について精神症状によりワクチン接種の同意を得ることや、ワクチン接種券が自宅に送付され、回収が困難など様々な意見が寄せられています。

調査結果を鑑み、当協会は本日、厚生労働大臣あてに要望書「新型コロナウイルス感染症陽性の精神疾患を有する患者に関する要望(その2)」を提出し、患者の生命を守るため至急の対応を要望いたしました。

厚生労働大臣 田村 憲久 殿

公益社団法人日本精神科病院協会  
会 長 山 崎 學**新型コロナウイルス感染症陽性の精神疾患を有する患者に関する要望（その 2）**

当協会会員病院においては、社会的使命を果たすため懸命に感染症対策に取り組んでいるところであるが、精神疾患を有する患者は、その疾病特性から手指消毒、マスク装着、外出自粛が困難等により感染予防が難しい側面がある。特に、精神科病院では閉鎖病棟も存在し、病棟内でのソーシャルディスタンスの確保、アルコールやソープ等消毒剤設置（誤嚥の発生）、マスク装着等の衛生管理の徹底が難しく、医療スタッフが感染対策を懸命に施しても、一旦、ウイルス等による感染症が侵入すると、蔓延しやすい環境にある。

このような中、当協会では「新型コロナウイルス感染症対応状況及びワクチン接種状況に関する調査」を実施したところ、令和3年8月23日時点において感染者が発生した会員病院は310病院、総感染者数は5,091名（患者3,602名・職員1,489名）、そのうち感染者の累計が5名以上の病院は120病院であった。当協会としては新型コロナウイルス感染症の発生当初より精神疾患の治療に特化している精神科病院は感染症に対する専門的な治療には限界があり、精神科病院でコロナ陽性患者が発生した場合には、速やかに転院出来るよう要望しているところである。しかしながら、今回の調査では精神科病院の医師が転院の必要性を判断し、要請したにも関わらず、転院できず死亡された方が200名を超えていることが判明し、極めて由々しき事態であると認識している。患者の生命を守るため貴殿におかれましては下記について至急ご対応頂きますよう要望いたします。

**記**

1. 新型コロナウイルス感染症患者が重症化した場合は、原則、感染症専門医療機関で対応すべきであることは周知の事実である。精神疾患を有する患者においても、新型コロナウイルス感染症に罹患し、医師がその重症化により転院が必要と判断した際には、患者の生命を守るため自治体首長の責任において遅滞なく対応し、感染症医療、精神医療の両面から必要な医療の提供が円滑に行われる体制を構築することを貴省に改めて強く要望する。

2. ワクチン接種については貴省の事務連絡「精神疾患による入院患者や人工透析患者への新型コロナワクチンの接種体制の確保について」に基づき、精神科病院への速やかなワクチン供給を要望する。

3. 精神疾患で入院する患者については、精神症状によりワクチン接種の意思の確認が困難な場合や、接種券の回収が難しい場合等があることから柔軟な対応が出来るような措置を講じることを要望する。

以上

# 新型コロナウイルス感染症 対応状況及びワクチン接種 状況に関する調査 結果報告

公益社団法人日本精神科病院協会  
令和3年9月15日

1

## 調査概要

- 調査期間：令和3年8月23日～8月31日
- 調査対象：会員病院1185病院（民間精神科病院）
- 回答病院数 711
- 回答率 60%

2

# コロナ陽性者の発生状況

N = 711病院	病院数	病院数割合
発生した	310	44%
発生していない	398	56%
未回答	3	0%
合計	711	100%

N = 711病院	入院患者	病院職員	合計	発生病院数	発生病院数割合
陽性者数	3,602	1,489	5,091	310	44%

3

# 陽性者の転院状況

N = 260病院	病院数		病院数割合	
転院は必要なかった	115	202	44%	78%
必要な患者は概ね転院できた	87		33%	
必要な患者の一部が転院できなかった	14	58	5%	22%
必要な患者の半数程度が転院できなかった	10		4%	
必要な患者の殆どが転院できなかった	21		8%	
必要な患者は全く転院できなかった	13		5%	
合計	260		100%	

N = 711病院	人数	病院数	病院数割合
転院要請したが転院できずに死亡	235	30	4%

4

# 精神科病院のワクチン接種状況

N = 711病院		人数	2回目接種済	接種率 (%)
入院患者	全体	147,488	103,985	71%
	65歳未満	52,059	28,270	54%
	65歳以上	89,710	74,500	83%
通院患者	全体		65,461	
	65歳未満		25,646	
	65歳以上		29,135	
通院患者でない一般予約者			79,162	

※職員・入院患者のワクチン接種数は8月23日時点の職員・入院患者への実施数。

※入院患者の数は精神病棟に限った接種人数。

※通院患者へのワクチン接種数はこれまで実施した数の累計。

※年齢が不明の回答は全体に算入。

5

## 精神科病院のワクチン接種に関する意見

- 本人は同意能力なく、ご家族へ確認するが連絡が取れず、同意を得ることが困難。
- 成年後見人からの同意がとれない。
- 身寄りのいない認知症患者からの同意を得ることができない。
- ワクチンの供給に限りがあり、接種が進まない。
- 患者の家族等から接種券(クーポン)を入手できない。(住民票所在地に送付されるので入院患者の接種券取得を病院が直接入手することが困難)

6